

あわじ島の香司
Awaji Island Koh-shi

かたくなに
守り続けた品質と技。
それが、香りを司る
「香司」のプライド。



あわじ島の香司
Awaji Island Koh-shi



推古天皇の時代、つまり595年にはじめて伝来したとあり、『日本書紀』に、次のように記されている。

推古天皇の3年夏、四月、沈水^{ちぶみ}、淡路の島に漂着れり。その大きさ一匁^{ひとうだき}あり。島の人沈水を知らずして、薪^{まき}に交て竈^{かまど}に焼きしに、その烟^{けい}氣^け遠く薰^{かがゆ}りしかば、則ち異なりとして之を献^{たて}りき。



沈水とは、香料の主体であった沈香木で水より重く、沈むのでこの名がつけられたという。水に沈む香木が東南アジアから漂着したとは不思議にも思うが、船舶の漂着であったかも分からない。推古天皇の時代に香木が漂着したと『日本書紀』に記されているということは、当時すでに香に対する認識が高かったことを示している。



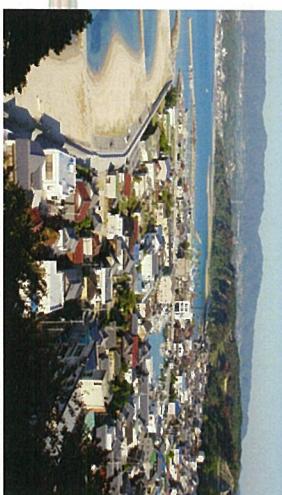
聖德太子が觀音像を作りたいために、香木を探しておいでなので、淡路島へ漂着したもある大きい香木を献上した。聖德太子はたいそうお喜びになり、この香木で觀世音菩薩を彫り、祭祀されたとある。

やがて村長が奈良の都からもどられた。
「聖德太子はたいそうお喜びなされましてな。余った香木は村でねんごろにお祭りなされよと申された」

やがて、まもなくここに「枯木神社」が浜人の手によって創建された。



わ線香の歴史



特産線香は嘉永3年（1850年）淡路市江井の田中辰造が泉州埠で線香製造の技法に接し、その将来性を期して、熟練職人を伴って帰り、原料の「杉葉粉」を阿波より購入し製造を始めた。当時江井は、徳島藩の海上警備の重要な基地だったので、軍関係の建物や船倉が設けられ、江井港を利用する船は数多くあり、江井にも100余隻の船舶があって、そのほとんどが九州の長崎、平戸と兵庫、堺との交易に従事していたので、その製品の大部分が九州に販路をもち、原料も長崎通いの船で運んできた。この地に線香製造が根を下ろしたのには、

①気候が適していたこと

②立地条件が良かったため、原材料の搬入と製品輸送に便利であったこと

③良港を有しながら季節風で出港できないために、必然的に家内工業を生み出したこと

④加子（船乗り）・漁家の婦人、農閑期の副業による安価な労働力が得やすかったことなどの背景が、大きく影響し発展した。

大正2年（1913年）

日露戦争のあと、線香が飛ぶように売れるため製造が追われるようになった。大量生産をはじめたが、粗製乱造が起こり信用を失った。業者間の話しあい、情報交換が必要であることを共通理解をし、「申合組合」を設立したのである。



昭和36年（1961年）

全国の親睦団体である「全国薰物線香協議会」加盟160社、設立と同時に加盟、相互親睦の促進と情報交換などを目的に、年2回～3回の活動をしている。

昭和47年（1972年）6月

任意団体として、「兵庫県薰物線香組合」を結成する。参加企業20社、これは共同販売事業を中心に運営してきた。

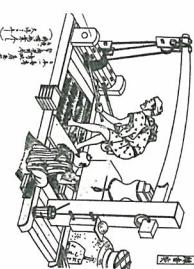
昭和56年（1981年）5月

組合員の結束力を高め、共同事業、組合員の自主的な経済活動を促進するため 法人格の「兵庫県線香協同組合」、加盟20社の参加で設立し現在に至っている。

平成17年（2005年）

中小企業庁「JAPANブランド育成支援事業」認定

業界の長老が、より以上の発展を願い大きい組織で内容の充実した組合の設立の必要を説いていた。その機到来し、大正12年「淡路線香購販売組合」を設立した。組合員82名、出資金29,500円。そして組合の商標入り版木も作られ、共同で販売、原料も共同購入をして組合員の利益を図るというものであった。



「香司」の認定基準

伝統の製法と技が、
確かな品質を生み出す。

1. 配合から完成品まで淡路島内で生産されたもの

2. 香り…使用基準外のものは使用しない

3. 素材・原材料…使用基準外のものは使用しない

4. 環境対策…ホルムアルデヒド・ダイオキシン等
環境基準に適合したもの

5. ワシントン条約(国際基準)…麝香、動物保護法に基づくもの

6. 表示…責任の持てる表示

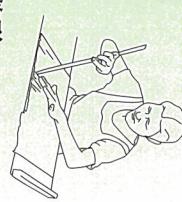
7. 技術力…伝統によって培われた品質であるとみなされる物

8. 淡路島の香司によって作られたもの

9. 兵庫県線香協同組合が認定する

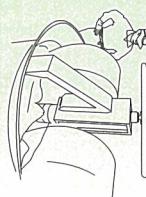
10. 違反者には認定を取り消す

四



調合・搅拌・練り

鉛桶ごとに調合した原料を搅拌し、
温度・湿度に注意しながら、
染料と水とともに練り上げる。



練り玉

練り上げた素材を型に入れ、
「巣金(すがね)」と呼ばれる
直径約30cmの円筒状にする。

二



押し出し・盆切

練り玉を押し出し機に入れ、
「巣金(すがね)」と呼ばれる
穴から線状に押し出し、
盆板に受けて竹べらで切る。

六



結束・完成

乾燥した練り玉は、人の目で厳しく
チェックしながら束にし、
箱詰めにする。

五



乾燥

乾燥場に移し、西風を受ける
自然な状態で3~5日かけて
ゆっくりと乾燥させる。

あわじ島の香司

日本の香りシリーズ

祈り、くつろぎ、おもてなし 美しき日本の心がここにある

108 金木犀

日本の四季の中で秋を実感できる香。金木犀は、甘く甘美な香で秋風に誘われオレンジ色の小花を咲かす。

101 あかしあ

オリエンタルな雰囲気をつけムスク調にシトラスの効いたフローラルブーケ調でアカシアの花を表現しました。

102 句ユズ

花言葉は“健康美”水々しい柑橘のかおりは美しい肌と心に潤い広がる。消費生産とともに日本が最大のゆず。

103 抹茶

厳選された抹茶パウダーを配合し、茶席の空間をイメージさせる奥深く上品な甘さの抹茶の香りが広がります。

104 駒琲

天然消臭成分フラボノイドを配合していますので、気になるニオイを消臭しながら、コーヒーの芳しい香りが広がります。

105 睡蓮

早朝の庭園の池一面に咲き揃う睡蓮の花々。その静寂な池の畔に居るような甘く爽やかな香りが広がります。

106 新風白檀

白檀ブランドで柔らかさが特徴の香り。ゆったりした時間が知らぬ間に過ぎるといいですね。少し煙を抑えました。

107 白檀

甘く爽やかで高貴な香りのお線香。清らかな煙が心を浄化する。極みの1本を是非お試し下さいませ。

109 森林

お部屋に森林浴の香りを。癒しと安らぎの空間が広がります。

110 墨書き

古来より典雅を好む文人墨客に愛されてきた芳香「墨を磨る香り」を伝統的な調合技法により再現致しました。

111 ラベンンダー

けむりの少ないラベンダーの香りです。落ち着きのある爽やかな色相いで心にやすらぎを感じさせてくれるお線香です。

112 和風ムスク

伝統的天然漢方香料、白檀・桂皮・丁字・大茴香・甘松・龍脑などにムスクを配合した本格派調香。

113 白百合

天然の香木生薑の精粹に心をこめて吟味調製し、清楚な白百合の花一輪の香を添えてやさしく人の心をつつみます。

114 香木

香木に秘められた神秘な香りを表現致しました。オリエンタルな香りをお楽しみ下さい。

116 桜 さくら

ほのかに香る日本の春、桜のかおりを天然香料にこだわって製作。煙の少ない消臭・清淨のお香です。<特許商品>



16種巣選セクション

101 lavande ラベンダー(煙少)
煙の少ないお線香です。安眠効果があると言われているラベンダー・オイルを配合しました。

102 thé doux 甘茶(有煙)
仏様的好物の甘茶には厄災難を洗い流し、苦惱を癒し、長寿を保たせる意味があるそうです。苦を抜き去り、樂を与える慈悲「私の化身」。

103 herbes aromatiques ハーブ(煙少)
秋風に駆け抜けた草原に咲く花の香り。

104 thé お茶(有煙)
消臭芳香。緑茶に含まれる天然消臭成分「サンフラボン」を配合したお香です。

105 myrtille ブルーベリー(煙少)
もぎたてのブルーベリー・果実の香りをそのまま濃縮した天然素材のスマーケルスタイルのお香です。

106 traditionnel 古風(有煙)
爽やかな森林の香り、これが深広玉堂の香りです。安らぎと精神統一に如何でしょうか。

107 ROSE 薔薇(有煙)
煙が少なく、良い香りに安らぐ時間。白檀を中心とした天然の香料等を使っており、清澄優雅で精緻な香りが人々の心の奥まで響きます。

108 bouquet floral 花束(有煙)
南国の海をイメージし、天然精油を10種類調合。南国の花束で爽やかな香り。

109 pêche blanche 白桃(煙少)
ほのかに薫る甘い白桃の香り。至福の空間を演出します。

110 cannelle シナモン(有煙)
シナモンと白檀の甘さをおりなすオリエンタルウッドデイの香りが安らぎの空間をつくります。

111 rose 薔薇(有煙)
さわやかなローズの香りでお部屋をやさしく包み込み、気持ちを落ち着かせてくれます。

112 flora フローラル(有煙)
西洋の香水と東洋の香木が奏でる心地よいハーモニー。

113 prune 梅(有煙)
白檀のやわらかな香りが気分をリラックスさせてやさらぎを与えくれます。

114 fleur 花(有煙)
白檀を基調にして咲き誇るイメージではなく、ほみのグーンな香調に仕上げました。

115 boisé 杉(有煙)
安らぎの心と共に新しい日本の香り。

116 thé vert 緑茶(煙少)
紀州備長炭木酢液+カテキンを配合。消臭・清浄作用のある爽やかな緑茶の香りの煙少香。環境対策・最高の技術力による特許品。天然素材・天然香料。



ANGEL BUG

Happiness
幸運を呼ぶパワフルな
香氣を暮らしの中に…

古来より「光氣」、花の「精氣」、香りの「香氣」が不淨を払うものとされており、その中でも「香氣」は一番のものとされています。香りは時代とともに変わりつつ愛されてきました。

現在では、幸運を迎えるものとされ、ヒーリング、リラクゼーション、癒しなどに応えられる香りとして日々の生活の様々なシーンで使われています。香りは現代の上質な暮らしに欠かせないものとして広がっています。清浄な場所づくりが幸運をもたらす第一歩です。「招福の香」エンジェル・バグにはその願いが込められています。

香りは全15種類ありますので、用途や好み、場面に合わせて様々な香りをお楽しみください。

エンジェル・バグは幸運のシンボルである「てんとう虫」をモチーフに作られています。エンジェル・バグの作られた淡路島には、伊弉諾尊(イザナギ)のミコト)伊弉冉尊(イザナミ)のミコト)でも知られる国生み神話があります。ペアで使用して頂けるようにエンジェル・バグは2個セットとなっており、それぞが磁石で引き合うようになっています。



玄関に
トイレに
台所などに
会議室でワイヤーボードなどに
車にコンビュータ周りや
子供部屋に

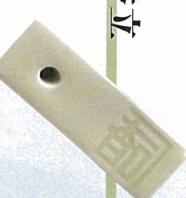
かばんに
携帯電話に
キーホールダーとして



一つで二種類、細型・大型のお線香に対応できるお香立て
白・緑・茶:中型サイズの香立てには2種類の穴があり、大型・細型の
お線香の両方をお楽しみいただけます。

特製香立て

あわじ島の香司 香立て(小)



あわじ島の香司 香立て(中)



香司ライター

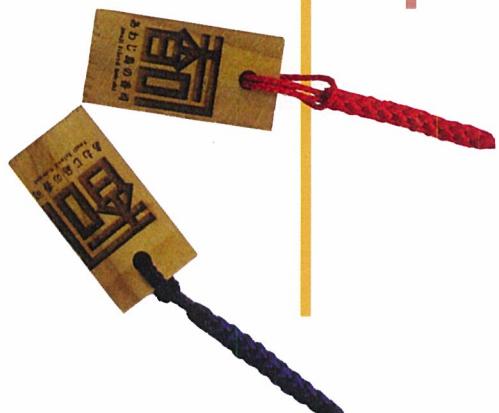
招福の香 白檀香木ストラップ

「あわじ島の香司」ブランド
招福の香シリーズの一環として天然素材の高級白檀香木をストラップにしました。

国生み伝統で知られ、香木伝承地の淡路島に鎮座する伊弉冉宮で安産息災を祈りました。

白檀木について

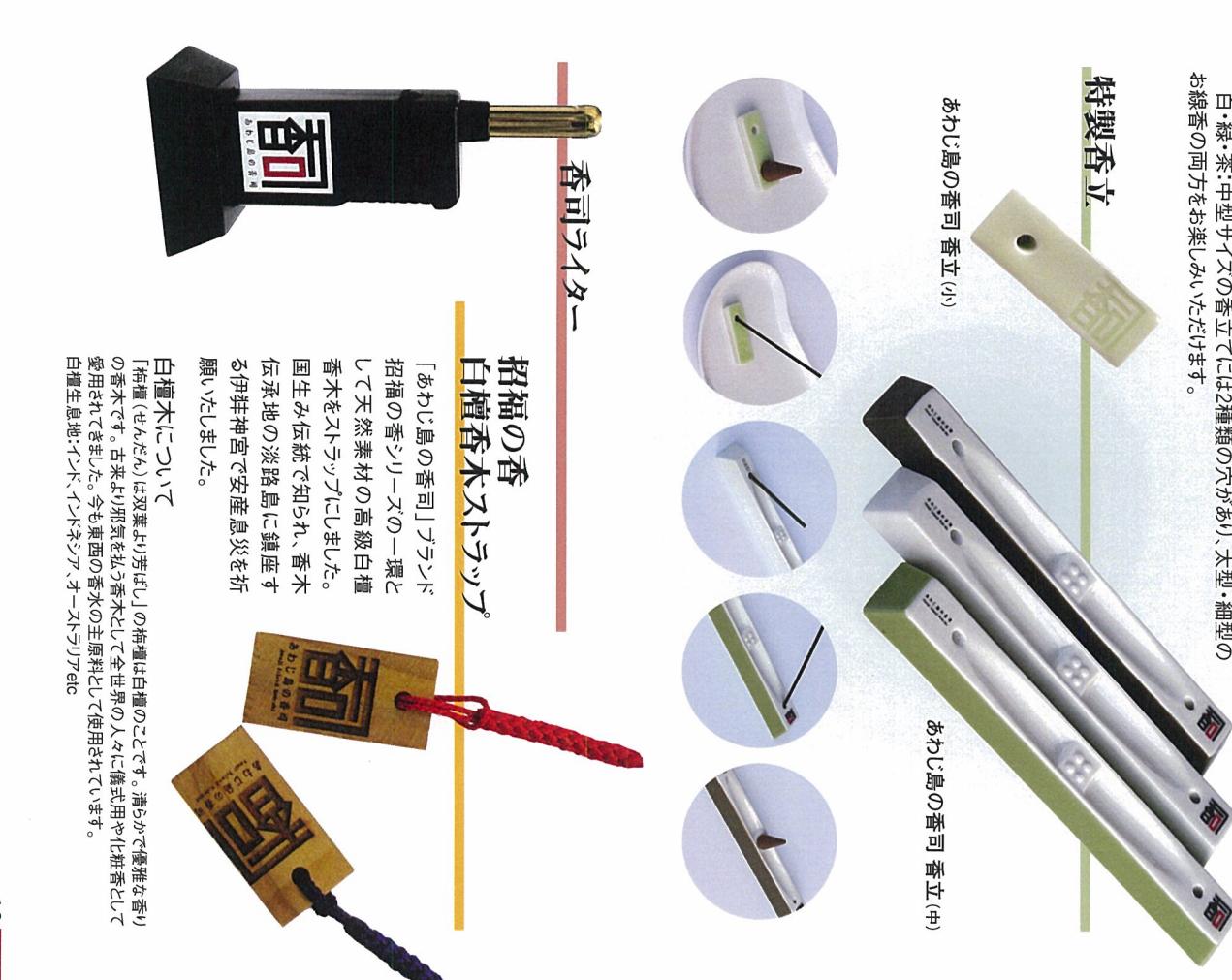
「栴檀(せんだん)は双葉より芳ばし」の栴檀は白檀のことです。清らかで優雅な香りの香木です。古来より邪気を払う香木として全世界の人々に儀式用や化粧香として愛用されてきました。今も東西の香水の主原料として使用されています。



ANGEL BUG 香りコレクション 全15種類

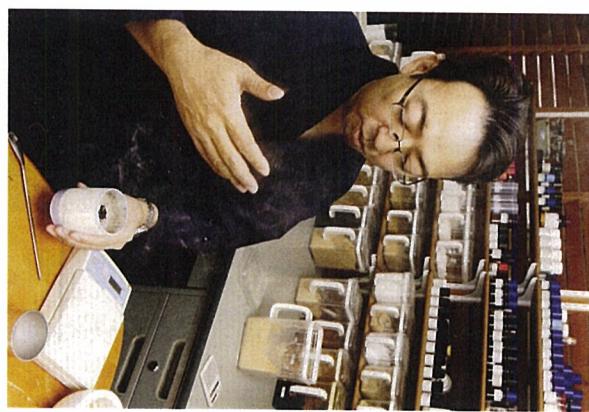
招福の香 エンジェル・バグ	
Fragrant Lavender	▲101 彩りの香 ラベンダー
Sandalwood Fragrance	▲102 香水白檀
Citrus Fruit	▲103 柚橘
Cherry Blossom	▲104 桜
Sweet	▲105 スイート
Traditional	▲106 古風
Rose	▲107 ローズ
Oriental Woody	▲108 オリエンタルウッド

香司オリジナル商品 ORIGINAL ITEMS



香りの マイスターが生みだす 伝統と革新の香り

JAPAN
B
R
A
N
D



一方、香司たちは伝統を守ると同時に現代的な感性でもマーケットを見据えている。先進国で一様に高い注目を浴びている「自然」「癒やし」といったテーマに対し、淡路島のお香が持つ「香り」のバリエーションでのブランド展開を目指した。

特に、「自然」「癒し」に対して敏感な女性をイメージし、ゆとりを与える香り、心を癒やす香りなどの演出を心がけた。

中小企業庁の「JAPANブランド育成支援事業」のもと、十六人の香司がそれぞれの個性を反映させた「十六種厳選セレクション」のお香も、そんな現代的な感性から生み出された製品の一つ。ラベンダー、シナモン、梅、緑茶など、十六種の香りにそれぞれのモチーフと精神が込められ、日本の伝統を味わえると同時に、アロマテラピー効果も見込める、世界を視野に入れた戦略商品だ。フランスの老舗百貨店ボン・マルシェをはじめ、海外での販路も拡大している。

「香りを通じて生涯のおつき合い」をモットーにお客様にご満足いただけるよう、一品一品真心をこめてお届けしています。

淡路島線香(株)
香司101



金登 武司



風蘭小箱



蘭



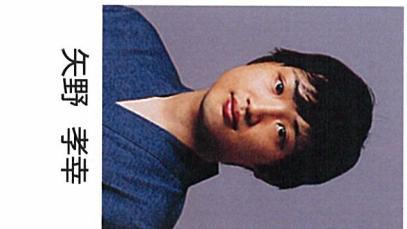
御香小箱

淡路梅薰堂(株)

<http://www.awaji-baikundo.com>

日本伝統文化、癒しの「おもてなし」香は上手く使えば妙薬に。思いやりと真心、そして癒しを授かる「人と体と心に優しいお線香」

香司102



矢野 孝幸



竹炭甘茶香



慈悲甘茶香



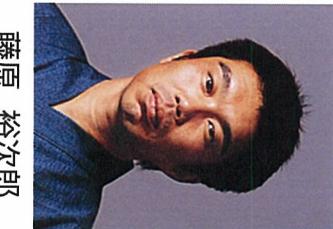
清淨甘茶香

(株)菊寿堂

<http://www.kikkujudo.com>

伝統技術と最先端技術を駆使し、常にお客様のニーズにあった高品位の製品を提供し、社会に貢献する。

香司103



藤原 桂次郎



和柑



和茶



白檀月桂樹

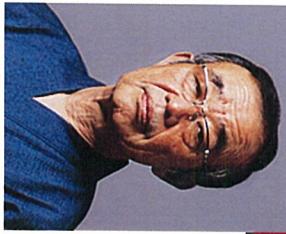
千数百年の伝統が息づくこの地で、現代の香りの伝説を受け継ぐのは香りのマイスターである「あわじ島の香司(こうし)」たちだ。香司とは文字通り「香りを司る者」。調合から仕上げまで、深い知識と磨き上げた技によりお香作りに関することの責任を担う人を指す。高品質な淡路島のお香は、守り続けた伝統の製法と厳しい品質管理、そして香司たちの高いプライドによって生まれている。「あわじ島の香司」は彼らの技と誇り、それ自体をひとつ のブランドとして淡路島のお香を象徴するものだ。

(日経流通新聞 2007年12月17日より抜粋)

(株)薰寿堂

香司104

<http://www.kunjudo.co.jp>
「貴客愛薰」をモットーに明治26年の創業以来、時代のニーズに応えながら、
心やすらぐ“香り”をお届けしています。



福永 稔



花珠

ルビー宝

エコ宝 ラベンダー

(株)慶賀堂

香司105

香りによって人の心に繋がります



木蓮

かおり

満月



宮脇 繁昭



石井 広志



ルームインセンスシリーズ

(株)広玉堂

香司106

一つ一つていねいに



佃 雅史



茶花



恋花シリーズ



白桃



(有)皿池薰佛堂

香司107

<http://www.e-saralike.com>
「やすらぎを感じるほのかな薰り」をテーマに日々製品作りに努力しています。



皿池 武嗣



沈香しづか

しづかの里

白檀萬榮香

(株)尚林堂香舗

香司108

<http://www.shochikudokoho.com>

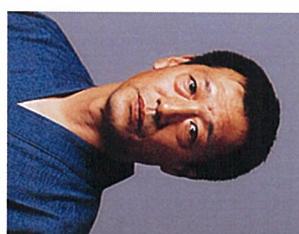
天然素材を主に練り込みの本格派の練香がメインで現代の環境に優しい
練香造りを永久のテーマにしています。



微煙かれん

微煙きらり

白檀松寿



田中 勝



石井 広志

(株)尚林堂

香司109

<http://www.shourindou.com>
沈香・白檀をはじめとする伝統の香りを継承しつつ、新しい香りにも挑戦して
いきます。



石井 広志



福永 稔



(株)薰寿堂

香司104

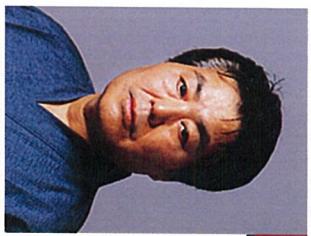
<http://www.kunjudo.co.jp>

「貴客愛薰」をモットーに明治26年の創業以来、時代のニーズに応えながら、
心やすらぐ“香り”をお届けしています。

(株)精華堂

香司110

社業を通じて地域社会に貢献する。製品については、現代に伝える伝統の香りを表現すべく研究している。



平川 健三郎



錦香五筆



香木書林



一人静白檀

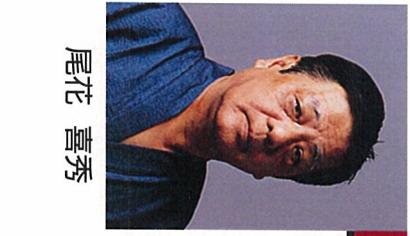


一人静白檀

大花堂香舗

香司111

香りを通して、その気分、雰囲気に合ったやすらぎを追求したいです。



尾花 喜秀



伍代



花まどい

(株)大堀

香司112

<http://www.daihatsu-jp.com>

東洋の漢方香料と西洋の香水が織りなす微妙なハーモニー!
シルクロードの終着点に花咲く香り。



下村 暢作



わかば



丹花シリーズ



雅シリーズ

多宝堂

香司113

伽羅、沈香、白檀に代表される天然香料を主体とした「からだにやさしい匠の技」を生かした製品をお届けすることに日々精進致しております。



福永 泰博



伽羅風閣香



積善香



沈香古今

日本線香製造(有)

香司114

安全と安心の向上



金登 三典



瀬戸内



弥栄 小箱



インセンコン

(株)梅薰堂

香司116

<http://www.baikundo.co.jp>

創業150有余年の伝統技術をベースに、品質第一、環境対策(天然健康素材へのこだわり)、利便性の追求を目指している。



吉井 康人



初梅



天平香



備長炭灘